

愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った検体を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報や保管されている検体を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	食道および中咽頭の扁平上皮癌における Calmodulin-like protein 5 (CALML5) の発現
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆 (試料・情報の提供元の管理責任者)
研究責任者 (個人情報管理者)	谷脇真潮 (愛媛大学医学部附属病院 病理診断科 助教, 分子病理学講座 大学院生)
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2025 年 12 月 31 日
対象となる方	2020 年 4 月から 2025 年 12 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち中咽頭扁平上皮癌あるいは食道扁平上皮癌と診断された患者さん
利用する試料・情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、治療状況 等 (利用する試料) 通常の診療で使用した後に残った病理組織検体。それぞれの検体に対して、H E 染色および下記の免疫染色を行います。CALML5, ZNF750, KLF4, p16, p40, p63
研究の概要 (目的・方法)	食道・中咽頭の扁平上皮癌において細胞結合に重要な CALML5 の発現制御を検討します。腫瘍発生の原因や組織学的悪性度との関係を検討し、病理診断や診療に役立つ知見の集積を目指す。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報 (対応表) は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。

	また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院病理診断科 谷脇真潮 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089－960－5622